

5/27(火)6/3(火)

ざさっこタイム⑥⑦

聞き方名人になろう ～うなずき・反応編～ 【学級】 準備物：なし	【中心となるめあて】 ・話す人がもっと話したくなるようなうなずきや反応をする。
--	--

1 約束の確認 めあての確認 (1分)	「ざさっこタイム」の約束確認 今日のざさっこタイムは「聞き方名人になろう～うなずき・反応編～」です。 今日のめあては「話す人がもっと話したくなるようなうなずきや反応をする」です。
2 色々なうなずき きをしてみる。 (2分)	「うなずく」練習をしてみましょう。 小さいうなずき・大きいうなずき じゃあ、次の言葉の後にうなずいてみてね。 例：今日、暑いよね 黒笹小学校がいい学校になるといいよね。
3 うなずく以外の 反応を考える (3分)	共感しないとき、別の意見があるときはどんな反応をする？ 例：首をかしげる・横に首を振る。 今まで、思いもよらなかった考えを聞いたときの反応は？ 例：「えっ」と言う・目を見開く
4 先生の話に反 応してみる。 (6分)	では、先生が話すことにうなずくか反応をしましょう。 (10個くらい) 例：校長先生は眼鏡をかけているよね。 夏休み、待ち遠しいよね。 教頭先生、宇宙人に会ったことがあるんだって。 にんじんは野菜だよね。
5 評価 (3分)	今日の活動を振り返る。 ・うなずきや反応が上手だった児童を発表する。

※授業でこそ、上手にうなずけた子をほめてあげてください。ゲームから常に使える子どもへ進化させたいです。

6/10(火)

ざさっこタイム ⑧

聞き方名人になろう ～共感・賞賛編～ 【ペア・グループ】 準備物：なし	【中心となるめあて】 ・話す人がもっと話したくなるような共感や賞賛の言葉を言う。
---	--

1 約束の確認 めあての確認 (1分)	「ざさっこタイム」の約束確認 今日のざさっこタイムは「聞き方名人になろう～共感・賞賛編～」です。 今日のめあては「話す人がもっと話したくなるような共感や賞賛をする」です。
2 共感や賞賛の 言葉を考える (3分)	聞き方名人の「うなずき方」は、みんな上手になってきたので、レベルアップしましょう。今度の聞き方名人の課題は「共感・賞賛」です。 どんな言葉がありますか。 「いいね」「そうだね」「たしかに」「分かる」「なるほど」 「すごいね」「やるなあ」など
3 お題発表 (8分)	今回のお題は、「自慢の・尊敬する・素敵な人を紹介しましょう」(自分でも家族でも友達でも先生でもいい。身近な人) 「私の周りの素敵な人は〇〇です。 なぜなら……………だからです。」で始めてください。 共感や賞賛の言葉だけでなく、質問をしてもいいですよ。
4 評価 (3分)	今日の活動を振り返る。 ・共感や賞賛が上手だった児童を発表する。

聞き方名人になろう

～うながす編①～

【学級・グループ】

準備物：なし

【中心となるめあて】

・友達がもっと話したくなるような続きをうながす言葉を言おう。

1 約束の確認 めあての確認 (1分)	「ざさっこタイム」の約束確認 今日のざさっこタイムは、「聞き方名人になろう～うながす編①～」です。 今日のめあては「友達がもっと話したくなるような続きをうながす言葉を言おう」です。
2 共感の言葉を考える (3分)	聞き方名人の「共感・賞賛」は、みんな上手になってきたので、レベルアップしましょう。今度の聞き方名人の課題は「続きをうながす」です。 「それで」以外に、どんな続きをうながす言葉がありますか。 (例：それから。その後は。次は。など)
3 モデリング (2分)	さっき、出た続きをうながす言葉を使って、先生が出すスリーヒントクイズのヒントの続きをうながしてください。お題は、「この動物（この人・この先生・このキャラクター・この県・この国など、クラスの実態に合わせて）な～んだ。」です。 「先生が、最後に答えは……と言ったらみんなは「な～に」と言ってください」では、始めます。 ヒント1：この人は、眼鏡をかけています。 ヒント2：この人は、黒笹小学校にいます。 ヒント3：この人は、学校で一番背が高い人です。 答えは 「な～に」 江上校長先生です。
4 聞き方名人になろう (7分)	問題を出す人は、ヒント1とヒント2とヒント3の間を空けて、友だちからつづきをうながす言葉を言ってもらいます。最後に答えは……と言ったら、聞いている人みんなで「な～に」と言ってください。では、始めます。
4 評価 (2分)	今日の活動を振り返る。 ・続きをうながすのが上手だった児童を発表する。 来週のざさっこタイムのお題は、「ワンヒントクイズ わたし（ぼく）の嫌いな物な～んだ」であることを伝える。

※スリーヒントクイズを事前に考えさせておいてください。

6/24(火)

ざさっこタイム

10

聞き方名人になろう ～うながす・質問編～ 【グループ】

準備物：なし

【中心となるめあて】

・友達がもっと**先**を話したくなるような
続きをうながす言葉や質問を言おう。

1 約束の確認 めあての確認 (2分)	「ざさっこタイム」の約束確認 今日のざさっこタイムは、「聞き方名人になろう～うながす・質問編～」です。 今日のめあては「友達がもっと 先 を話したくなるような続きをうながす言葉や質問を言おう」です。
2 お題発表 (1分)	今回のお題は、先週予告したように 「ワンヒントクイズ わたし（ぼく）の嫌いな物な～んだ」です。
3 聞き方名人になろう (10分) 学年に応じて、 グループかペア	問題を出す人は、ヒント1だけ言って友だちから続きをうながす言葉や質問を言ってもらいます。質問は一人ひとつです。最後に答えは…と言ったら、聞いている人はみんなで「な～に」と言ってください。では、始めます。〇〇になって「お願いします」で始めてください。
4 評価 (2分)	今日の活動を振り返る。

※学年に応じて、質問もしっかり考えさせてください。

高学年には「どうして？」と理由を聞く質問をさせたいです。

9/1・2(月・火)

ざさっこタイムとタイム+

⑫

楽しかったぜ！夏休み
～聞き方名人総集編～

【ペア・グループ・学級】

準備物：なし

【中心となるめあて】

・友達の話が止まらなくなるくらいの聞き方をしよう

1 約束の確認 めあての確認 (2分)	「ざさっこタイム」の約束確認 今日のざさっこタイムは、ざさっこタイムとのハイブリットです。 「やったぜ！もうすぐ夏休み～聞き方名人になろう総集編～」です。 夏休み前の聞き方名人のコツをよく思い出してくださいね。取り組んできた聞き方のこつは①うなづく②共感・賞賛する③うながす④質問するの4つでした。話す人が「もう話すことないよ～」となるくらい聞く人は質問攻めにする勢いで、今日のめあて「友達の話が止まらなくなるくらいの聞き方をしよう」を達成しましょう。
2 お題発表 (1分)	今回のお題は、昨日予告したように 「楽しかったぜ！夏休み。」です。夏休みの一番楽しかったことをとても短い言葉でタブレットのみんなのボードのカードに書いてください。
3 聞き方名人になろう プラスの時間も使って ペア⇒グループ⇒クラスと広がっていく。	聞く人は、聞き方名人をめざして聞いてください。では、始めます。
4 評価	今日の活動を振り返る。 ・聞き方が上手だった児童（聞き方名人）を発表する。

年

ぼく・わたしの

ひと
の人は

です。

なぜなら

です。

ネームトーク 【学級】 準備物：なし	【中心となるめあて】 ・返事をしている人の方を向く。 ・みんなに聞こえる声で返事をする。
---	--

1 約束の確認 めあての確認 (1分)	「ざさっこタイム」の約束確認 今日のざさっこタイムは、「ネームトーク」をやります。 今日のめあては、「返事をしている人の方を向く」「みんなに聞こえる声で返事をする」です。
2 モデリング (2分)	今から2人の子にやってもらいます。 ① 「お願いします」で始める。 ② 先生が呼名し、子どもが返事をする。他の子はその返事をしている人の方を向く。
3 ネームトーク (10分)	では、始めます。 ・先生が呼名し、子どもが返事をする。 ・高学年は、条件をつけて行ってもよい。例えば「さわやかに返事をしてみてね」「高い声でね」「ドラえもんのようにね」など。 ・さらに慣れてきたら、「返事をした後に好きな食べ物を言ってね」などの条件を増やして行う。 ※全員の名前を呼ぶ。 返事をするのが難しい子などを観察し、支援する。 ・あいさつをして終わる。
4 評価 (2分)	今日の活動を振り返る。 ・数名に、感想を聞く。

黒板に ざさっこタイム

「〇〇〇〇〇」

めあて

と書く

※ざさっこパンダも貼ってね。

4/30～5/9 のどこか

ざさっこタイム③

1 1 で ドッカーン ～自分の殻を破ろう Ver～ 【学級】 準備物：なし	【中心となるめあて】 ・数をいうときに次の友達の方を見ながら言う。 ・「ドッカーン」を言う人は、自分の殻を破るように、全力でやる。 ・友達の「ドッカーン」の振りをよく見ておなじように真似をする。
--	--

1 約束の確認 めあての確認 (1分)	「ざさっこタイム」の約束確認 今日のざさっこタイムは、「1 1 で ドッカーン」です。 今日のめあては、「数をいうときに次の友達の方を見ながら言う」 『ドッカーン』を言う人は、自分の殻を破るように、全力でやる。」 「友達の『ドッカーン』の振りをよく見て同じように真似をする」です。
2 モデリング (2分)	今から4人の子にやってもらいます。 ① 「お願いします」で始める。 ② 1番の子から順番に「1」「2」と10まで次の友達の顔を見ながら言う。 ③ 「1 1」の子は、「1 1」という代わりに「ドッカーン」と言いながら両手や両足で何か振り付けをする。 ④ 残りの子全員で、「ドッカーン」と言いながら同じ振りをする。 ⑤ 「1 1」になった隣の子が「1」と言い、同じことを繰り返す。
3 1 1 でドッカーン (10分)	では、始めます。グループになって「お願いします」で初めてください。 ・4、5人のグループで行う。 ・あいさつをして終わる。 ※時間があったら、メンバーを変えて行っても良い。
4 評価 (2分)	今日の活動を振り返る。 ・数名に、感想を聞く。

※新しいクラスでまだよそゆきな感じの子どもの殻を破らせたいです。そのためには、担任の先生が殻を破ることが必要です。よろしくお願い致します。

5/13・20(火)

ざさっこタイム

④⑤

赤（白）むいてほい

【学級】

準備物：なし

【中心となるめあて】

- ・赤（白）の指示をよく聞く。
- ・聞いた言葉から行動を判断するです。

運動会に向けて気持ちを盛り上げよう！

1 約束の確認 めあての確認 (1分)	「ざさっこタイム」の約束確認 今日のざさっこタイムは、「赤（白）むいてほい」です。 今日のめあては「赤（白）の指示をよく聞く」「聞いた言葉から行動を判断する」です。
2 モデリング (2分)	今から先生 VS 子どもで一緒にやってもらいます。 ① あっちむいてほいの後出しバージョンです。「赤（白）むいてほい」と言われて、自分の色だったら同じ方向を、違う色だったら反対側を向きます。 ② 先生が「赤（白）むいてほい」と言い、上下左右の一方を指さします。子どもたちは「赤（白）むいてほい、ホイ」の2回目の「ホイ」のタイミングで同じ方向を向きます。 ③ （2人組のときは）一分間やったら役割を交代しましょう。 ③ 「ありがとうございました」でやる相手を変更します。
3 赤(白)むいて ほい (10分) ペア ※学年に合わせて、 先生VS子どもか ペアか決めてくだ さい。	では、始めます。ペアなって「お願いします」で始めてください。 ・2人組で役割を決めてください。 ・1分間の間に、何度でも「赤（白）むいてほい」をやってください。 ・1分の合図で役割を交代しましょう。 ※時間があったら、ペアを変える。
4 評価 (2分)	今日の活動を振り返る。 ・数名に、感想を聞く。